

1. 事業の概要 (外務省「領土・主権・歴史調査研究支援事業補助金」)

- 公募・審査の結果、昨年5月、公益財団法人・日本国際問題研究所が補助金対象機関として選定された。
- 国問研は、虎ノ門三井ビル3階のスペースを拡充、10月23日に領土・歴史センターを開設。スタッフも拡充。

2. 事業の進捗

(1) 国内外での資料の収集・整理・分析・翻訳・公開

- 12月1日に閲覧室を一般公開開始。HP(英語)の立ち上げ。
- HP上に英訳論文の掲載を開始。書籍・論文を随時翻訳予定。

(2) 国内外での公開シンポジウムの実施

- これまでに東京(2017年10月12日)、ワシントン(2017年11月30日)、パリ(2018年1月17日)でシンポジウムを実施。今後、国内では大阪(3月13日)、海外ではニューデリー(2月23日)でシンポジウムを実施する予定。

(3) 研究成果の国内外への発信

- 英文ジャーナル「Japan Review」第1号(2017年10月)及び第2号(2018年1月)を発行済み。年3回程度のペースで発行予定。